

平成18年度 県土整備部環境配慮事例報告書

位置図・平面図等

事業主管課	教育委員会 教育総務課
実施機関	県土整備部 営繕課

【事業の概要】

事業の種類	住宅・建築事業
事業箇所名	城南高等学校改築 徳島市城南町
事業の規模・状況	11,666 m ² 小規模事業a 施工段階

【事業の目的及び概要】

城南高等学校の施設のうち、平成3年度に改築済みの体育館を除く、老朽化、耐震強度の不足している旧校舎棟の改築事業を実施する。校舎改築工事は平成17年度から20年度までの継続事業とし、現在は第1期工事部分が完成。平成19年度は残りの第2期工事を発注予定。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気環境	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物・温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否

【特に配慮した環境要素と実施事項】

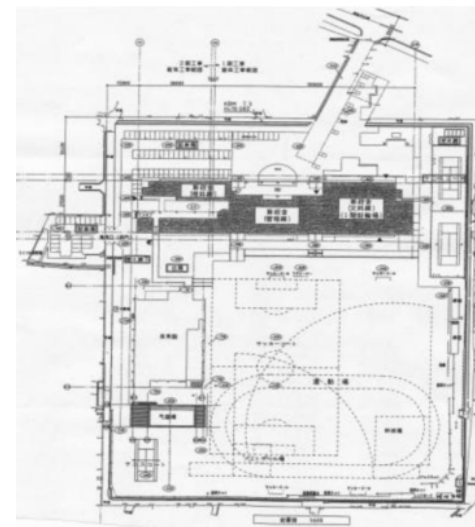
排ガス規制対応型重機、低騒音型重機の使用。
防音シート、仮囲いの設置。建設廃材の再資源化に努める。

【目標に対する達成状況】

計画・設計段階での非熱帯材型枠(メッシュ型枠)、高炉セメントの使用、屋上外断熱、高効率変圧器、初期照度補正型照明器具の採用に引き続き、施工段階においても環境配慮に努めた。

【実施事項に対する評価】

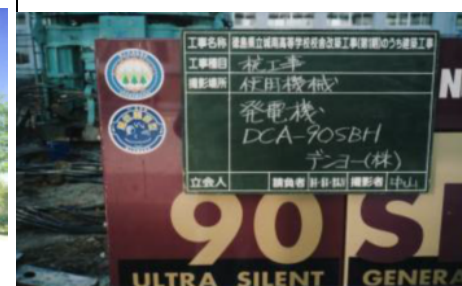
実施者	旧校舎に隣接して、校舎改築を行うこともあり、工事騒音の抑制に努めた。
主管課	周辺住民、旧校舎の環境に配慮して2期工事も実施したい。



写真



完成予想透視図



発電機(超低騒音型)



第1期工事完成外観



防音シート施工状況